

ライフラインに貢献する 塩ビ管・継手

RR Long Pipe

1. 取扱いが容易で確実に「施工」できます。
2. 材料コストだけでなく、トータルコストで「経済的」です。
3. 水道用RRロング管の「耐震適合性(耐震性)」が実証されました。
離脱防止金具(耐震管路用)の協会規格を制定しました
4. 50年使用の管においても「物性低下(耐久性)」は認められません。



★ 塩ビ管・継手の普及・啓発活動推進中 ★

正会員

旭有機材工業株式会社/アロン化成株式会社/株式会社ヴァンテック/クボタシーアイ株式会社/信越ポリマー株式会社/積水化学工業株式会社
/東栄管機株式会社/日本プラスチック工業株式会社/日本ロール製造株式会社/前澤化成工業株式会社 (50首順)

塩化ビニル管・継手協会

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル TEL.03-3470-2251 FAX.03-3470-4407 URL <http://www.ppfa.gr.jp>

編集後記

今号は88号になり、齢で言えば米寿の歳になります。生まれは1992年6月で、塩ビ製品のリサイクルに関する内外の動向等を紹介する広報誌としてスタートしました。90年代後半の塩ビ忌避の時代を乗り越えて、2007年3月には還暦、そして、金茶色の米寿です。社会の移り変わりとともに、その世情を背景に、塩ビの実態をありのままに伝えることに心がけ、多くの方に取材をさせて頂きました。今回の「シリーズインタビュー／さきがけひとにきく」には、IFAIジャパンの会長でもある(株)ハイピックス社長の高井順子様にご登場頂き、「日本のものづくり」を熱く語って頂きました。他にも、エコプロダクツ展やドイツのアンビエンテ展での塩ビ素材の可能性を紹介しています。今後も、皆様にご愛読頂き、黄金色に輝く冊子をめざして参りますので、よろしく、お願い申し上げます。(一色 実)